

写真で見ながらくて



秀吉と家康が戦い、歴史が動いた。 ここ長久手で!

今から約440年前、ここ長久手で家康と秀吉による「小牧・長久手の戦い」が繰り広げられました。市内の戦いにゆかりのある史跡を巡ってみましょう!

大河ドラマ
「どうする家康」も
いよいよスタート!



史跡周遊に役立つ「レンタサイクル」や史跡周遊をより堪能できる「長久手御朱印・史跡コレクションMAP」を用意しました。(観光交流サポートセンターで配布中)

はじめに古戦場公園郷土資料室内の観光交流サポートセンターへ!
市内観光の詳細は観光交流協会HPもご確認ください。



本市では、現在古戦場公園再整備事業に取り組んでおり、「小牧・長久手の戦い」の解説展示を行うガイダンス施設の2025年度中の供用開始を目指しています。



御朱印・史跡
コレクション
MAP



軍議を開いた際に、家康しょうぎが床机代わりに腰かけたと伝わる「床机石」



色金山歴史公園の樹木を手入れして、展望テラスからの眺めが楽しめるようになりました!
長久手合戦当時、家康は、ここから秀吉軍の動きを確認し、軍議を開いたとされています。

